

自分・社会・未来を創る

東京都立 町田総合高等学校

令和9(2027)年度入学生用 学校案内

TOKYO METROPOLITAN MACHIDA SOGO HIGH SCHOOL



令和8年度 推進校・推進事業

- ①「総合学科高校におけるNPO等と連携した社会人基礎力向上事業」
- ②「海外学校間交流推進校」
- ③「高等学校等デジタル人材育成支援事業 (DX ハイスクール)」

教育目標

- 教育目標 ① 社会を視野に、自己実現を目指す意欲を育てる
② 自尊意識を育むとともに、他者を理解し容認する心を育てる
③ 自律の心、自立の意識を育てる

本校のスクール・ミッションは、情報化やグローバル化といった急速に変化している社会において、自尊意識を育むとともに、他者を理解し容認する心を育てることです。生徒の主体的な教育活動を通じて、思考・予測・表現・創造・協働の力などを身に付け、自己の可能性を追求し、仲間と協力してより良い社会づくりに参画する人材を育成します。



校長 山室 俊浩

GRAND DESIGN

MACHISO の校訓は、「創」

自分を創る

実践 社会的・職業的自立に向けた活動、検定等への挑戦

実学 実社会で求められる基礎的な素養の定着

実習 体験を重視した学び

社会を創る

学びたい科目を主体的に

選択する力



グローバル人材育成に係る
教育活動を通じて培う

コミュニケーション力

未来を創る

社会とのつながりを重視した**実学志向の学び**を通じて、大学進学から就職まで、生徒一人一人のニーズに合致した多様な進路選択を実現。

SCHOOL POLICY

1 グラデュエーション・ポリシー

多様な他者との協働を通じて、自分の強みを見つけ、伸ばし、将来に向かって自己実現を図れる人材を育成します。社会とのつながりを重視した「実学志向の学び」を通じて、大学進学から就職まで、一人一人のニーズに合致した「多様な進路選択」を実現します。

2 カリキュラム・ポリシー

キャリア教育の柱となる「産業社会と人間」、「探究」等の取組を通じて、社会参画と自己実現に向けた意識の醸成を図るとともに、教育課程全体を通じて、コミュニケーション能力とプレゼンテーション能力を培い、社会人として求められる基礎的な素養の定着を意識した教科指導を実践します。

3 アドミッション・ポリシー

- (1) 総合学科高校の特色を理解し、「自分でつくる時間割」で将来の自己実現を図ろうとする生徒、
- (2) 向上心や積極性に富み、学習活動や部活動を通して自らの個性・能力の伸長を図れる生徒、
- (3) 興味・関心のある分野の探究活動に取り組む姿勢を強くもっている生徒を求めます。

教育課程

■総合学科には自分の進路実現のための多彩な選択科目があります。
 ■2年次は10時間、3年次は最大16時間を総合・自由選択科目から選択して時間割を作ります。

教育課程 [令和9年度(2027年度)入学生]

★：必修科目

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
1年次	★ 現代の 国語	★ 言語文化	★ 歴史総合		★ 数学Ⅰ					数学A		★ 科学と 人間生活		★ 体育		★ 保健		★ 芸術		★ 英語コミュ ニケーション Ⅰ		論理・ 表現Ⅰ		★ 家庭基礎		★ 情報Ⅰ		★ 産業社会 と人間		HR
2年次	論理国語 (分割履 修・前)		★ 公共		日本史探究			★ 物理基礎 化学基礎 生物基礎		★ 体育				★ 保健			英語コミュ ニケーション Ⅱ		★ 探究 ※1		選択科目							HR		
3年次	論理国語 (分割履 修・後)		★ 地理総合			★ 体育				英語コミュ ニケーション Ⅲ		★ 探究 ※1		選択科目															HR	

※1「探究」…「総合的な探究の時間」の名称で、2年次の「探究」で「人間と社会」(1単位)を代替している。また、本冊子6ページから9ページに記載した「探究」の活動については、令和9(2027)年度入学生以降、内容が変更となる場合があります。

↓ 令和9年度入学生に適用される開講予定の科目一覧です。多様な選択科目が用意されている点が本校の特徴です。

総合選択科目	ひと	スポーツ方法論演習(2) コーチング論(2) ニュースポーツ(2) 器楽(2) 器楽演習(2) 総合音楽(2) 心理(2)	音楽基礎演習(2) デッサン(2) 保育基礎(2) 保育基礎演習(4) 基礎介護実習(2) 福祉基礎(2) カウンセリング(2)
	まち	デザイン(2) ビジネス基礎(2) マーケティング(2) ビジネス法規(2) 簿記演習(4)	ワープロ&表計算(2) ビジネス実習(2) ビジネス文書処理(2) 秘書演習(2)
	暮らし	フードデザイン(4) 住文化と生活デザイン(2) 食生活と栄養(2) ファッション造形基礎(2) ハンドクラフト(2) ソーイング基礎(2)	情報Ⅱ(2) 表現メディア(2) 情報システム(2) 情報プログラミング(2) 韓国語(初級)(2) 韓国語(中級)(2)
	自然	科学の不思議(2) 自然科学概論(2)	製菓と科学(2)
自由選択科目	国語	文学国語(4) 古典Ⅰ(2) 古典講読(2)	現代文演習(2) 古典Ⅱ(2) 実用国語(2)
	地歴 公民	日本史演習(2) 世界史演習(2)	政治・経済(2)
	数学	数学Ⅰ・A演習(2) 数学Ⅱ・B演習(2) 数学Ⅱ(4) 数学B(2)	数学Ⅲ(4) 数学C(2) 応用数学Ⅰ・A(2)
	理科	物理基礎(2) 物理(4) 物理基礎演習(2) 物理演習(2) 化学基礎(2)	化学(4) 化学基礎演習(2) 生物基礎(2) 生物(4) 生物基礎演習(2)
英語	論理・表現Ⅱ(2) 英語演習発展(2)	英語演習基礎(2)	
総合選択科目	日本文化	合気道(2) 空手道(2) 和太鼓(2)	華道(2) 茶道(2) 伝統音楽(2)

※希望者数や教員人事などの影響で、一部開講できない科目が発生する可能性がありますので、ご了承ください。※()の数字は単位数

特色のある授業

「学びたい」がきっと見つかる！
個性を伸ばし可能性を広げる、
総合学科だからできる独自のカリキュラム。



ニュースポーツ



リトミック



ハンドクラフト



情報システム



フードデザイン



ソーイング基礎

行事一覽

※行事は変更になる場合があります。



- 入学式
- オリエンテーション

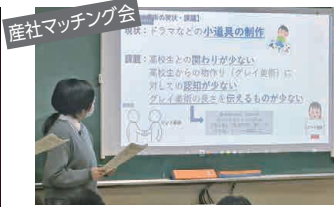
- 校外学習
- 中間考査
- 生徒総会
- 体育祭

- 生徒会役員選挙

- 期末考査
- 夏期講習(前期)
- TGG研修

- 夏の体験活動
- 夏期講習(後期)

- 光輝祭



- 中間考査
- IBL Day

- 修学旅行(2年次)

- 冬期講習(前期)
- 期末考査
- 課題研究発表会

- 冬期講習(後期)
- 大学入学共通テスト

- 生徒総会

- 年次末考査(1・2年次)
- 産社・探究発表会(1・2年次)
- 卒業式
- 韓国研修旅行



さかなな部活動



部活動

本校で活躍している部活動を紹介します。

バドミントン部

- 文化・スポーツ等特別推薦を実施するなど、本校を代表する部活動
- 男子:個人戦で都大会出場、団体戦で西東京ベスト6
- 女子:2025年に個人・団体ともに都大会進出
- 都立の強豪校としての地位を確立
- 「町総から関東へ!」を掲げ、関東大会出場を目標に強化中

陸上競技部

- 指導資格を持つ専門顧問が着任
- 都大会出場など実績を積み上げ中
- 中学時代に全国大会経験のある部員も在籍
- トラック・フィールド全種目に対応する広大なグラウンド

ダンス部

- 本校で最も多くの生徒が所属
- 2025年度日本高校ダンス部選手権で全国準決勝大会出場
- Music Days町田・相模原大会で優秀賞受賞
- 全国大会出場を目指し、日々活発に活動

ラクロス部・バトントワリング部

- 他校ではあまり見られない珍しい部活動もあります。

運動部



バドミントン部



サッカー部(男子)



ラクロス部(女子)



硬式テニス部



ダンス部



空手部



軟式野球部(男子)



男子バスケットボール部



女子バスケットボール部



女子バレーボール部



バトントワリング部



剣道部



陸上部



ソフトボール部(女子)

文化部



光画部



演劇部



和太鼓部



吹奏楽部



クッキング部



軽音楽部

イラスト部



ホームページの部活動コーナーへのリンク



同好会



コンピューター同好会



トレーニング同好会



箏曲同好会



創作音楽同好会

町総の「探究」学習（地域連携・高大連携）

本校は、令和3年度から令和6年度まで、東京都教育委員会から「地域探究推進校」の指定を受けて、指定に伴う4年間で「地域連携」や「高大連携」を円滑に行うために、「校内組織の構築」、「探究学習の再構築」、「外部団体の協力体制の構築」を行いました。

町総の探究活動をご紹介します

皆さんは「変化の激しい時代」という言葉を聞いたことがありますか？これからの時代に必要な力とは何だと思えますか？今まで通り入試問題を解く能力を身に付けるだけでよいと思えますか？それとも違う能力も身に付ける必要があると思えますか？町田総合高校では、今まで必要とされていた能力に加え、「多様な他者との協働」「探究のプロセス」が大切だと考えています。これらの能力を、どのような学習を通して身に付けていくのかを知ってもらうために、パンフレットを作成しました。どうぞご覧ください。

地域探究 × 高大連携 × 課題研究



町総の「探究」
カリキュラム

3つの特徴

1. 地域に貢献する探究
2. 自分で創る独自の時間割
3. 多様な協力団体

町総の「探究」は、「キャリア教育」と「多様な選択科目」で学ぶことが特色です。「キャリア教育」では、「地域貢献」や「興味をもった学問」を題材にして課題発見・解決力、コミュニケーション力などを育成します。「多様な選択科目」では、進路の方向性に沿った科目を履修し、探究の種を見つけます。「探究」の成果を活かして、一人一人のニーズに応じた進路選択を実現します。

3年間の流れ

1年次

地域と連携した
「課題解決型学習（町田市探究）」



1学期

学生ファシリテーターによる進路説明会
現役大学生の夢や目標、学生生活などを直接聞くことで、進路選択の視野を広げ、高校生活の目標を立てる。

2・3学期



町田市探究（地域の協力団体と連携）
地域の課題に対して、協力団体と意見を出し合い解決策を考える活動を通して、課題発見・解決力を養う。

2年次 近隣の大学との 「高大連携 (IBL Day)」

※IBL: Inquiry Based Learning (探究学習)



夏休み

夏の体験活動（地域の協力団体と連携）

町田市探究で関わった協力団体が取り組む活動に実際に参加し、地域の課題を肌で感じることで、課題発見・解決力や、多様な他者と協働する力を向上させる。

今注目されている「探究」の授業について

AIにできないこと。それは、地域特有の課題を発見することや、地域の実情を考慮しながら現実的な答えを導くことだと考えています。この考え方を身に付けるためには「多様な他者との協働」「探究のプロセス」が大切です。本校では、「町田市探究」「夏の体験活動」「IBL Day」「課題研究」を学習の中核に据え、これらの力を伸ばしていきます。



POINT

多面的・多角的な
視点の獲得

「探究学習の推進」で期待される効果

- 地域課題の発見・解決に取り組むことで、探究する力、課題発見・解決力、創造性を育成します。
- 地域や外部人材との交流や活動を通じて、コミュニケーション力や主体性、協働性を育成します。
- 探究活動の成果で、生徒一人一人のニーズに合致した多様な進路選択を実現します。

総合学科としての
特色ある学びや体験
「多様な選択科目」



地域と連携した
「課題解決型学習」



近隣の大学との
「高大連携」



総合型選抜・学校推薦型選抜に対応
書類審査 面接
プレゼンテーション 小論文等



探究活動を通して、
コミュニケーション力や、
主体性、協働性が
身につきます！

希望進路の実現へ

3年次 多様な進路希望の実現
「課題研究（論文作成）」



3学期



課題研究（4000字以上の論文）

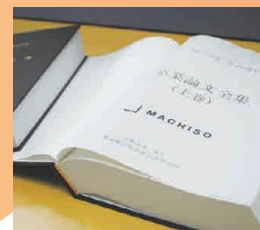
「キャリア教育」や「多様な選択科目」によって深めた知的好奇心に基づいて、「問い」を設定し、研究計画を立てる。

2学期



IBL Day（近隣の大学との連携）

大学に訪問し、興味・関心をもつ学問に直接触れることで、課題発見・解決力や調査・研究する力を養う。



大学生との連携（NPO法人リトリト）

ここまで読んでみて、「自分にできるかな？」と心配になった方もいらっしゃると思います。大丈夫です。本校はNPO法人リトリトと連携しており、近隣の大学に通う大学生と共に学べる場を作っています。大学生は高校生よりちょっと先輩で、気軽に相談できる存在で、斜めの関係とも言います。そんな大学生が毎週のように学校に来て探究的な学びを手伝ってくれます。このパンフレット制作にも協力してくれています。



3年間を通じた探究活動

課題の発見・解決に取り組むことで、探究する力や創造性を高め、地域や外部人材と交流してコミュニケーション力や主体性、協働性を育てます。

3年間で学ぶ探究の授業を説明します！
実際に行われた活動を、体験者の感想を踏まえてまとめました！



1 年次

技術力・協調力を高める期間！



生徒自身が自らの進路を考えていくために、自分たちの「得意なこと」や「やりたいこと」がなぜ大切なのか、大学生や協力団体の方との対話や実践的な学習活動を通して考えます。

事前準備

学生ファシリテーターによる進路説明会

大学生から上級学校で学ぶことについて発表していただきます。大学生からリアルな話を聞くことで、自分たちの「やりたいこと」や「得意なこと」から更に興味関心の幅を広げていきます。また、これから自分たちの進路を考えていく上で必要な活動を具体的に考えていきます。



2 年次

見方・考え方を学ぶ期間！



2年次では、1年次で学んだ視点や考え方を活かして、体験活動や自身の将来にかかわる学問の探究に挑戦し、「多面的・多角的な視点」や「探究のプロセス」を身に付けていきます。



実際の活動

夏の体験活動

町田市探究で関わった団体が主催する活動に参加し、課題発見・解決力や、多様な他者と協働する力を向上させます。



テーマ 「富澤商店の材料と地域の食品を使ってパン作りをしよう」

学んだこと

体験当日は、地産地消をテーマに事前学習で生徒が考えた、町田産の食品を使ったパンのレシピを商品化するために、社員の方から助言を受けながら材料の配合や形などを決めていきました。実現可能なレシピの制作に加え、話し合いをして、キャッチコピーや魅力的な商品説明を決定するなど、多くの人と協力して一つのものを作り上げていきました。

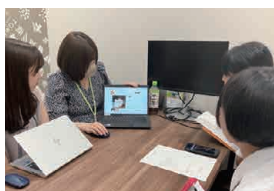


（協力団体名：株式会社 富澤商店・多摩大学）



探究の授業に協力する企業のメリットとは

同じ地域内にある学校と協力し合うことで地域貢献につながります。また、高校生などの若い世代と交流できる機会は少ないため、このような体験活動などを通して若い世代の価値観やニーズを学ぶことで、お店を利用してくれる人たちがどのようなものを求めているのかを知ることができます。



（協力団体名：株式会社 富澤商店）

学んだこと

協力する事の大切さ

活動を通して、人と協力する楽しさや大切さを学ぶことができました。また、この活動の裏に多くの大人の方々が動いてくれていたことに気が付き、改めて貴重な体験をすることができたのだと実感しました。



地域の中の課題を発見し、チームで資料を作成することで、協調性や技術力、課題発見・解決力を養います。

実際の活動

町田市探究（協力団体：多摩大学）

「町田周辺の企業に実践的課題解決を提案しよう」

町田周辺の企業を知り、SDGsを絡めた企業課題を発見・解決するための学習を行います。課題を解決するための提案資料をチームごとに作成し、企業に提案することで、仕事に必要な考え方を身に付けます。

テーマ 「富澤商店への提案」（つくる責任、つかう責任）

このテーマを選んだ理由 元々お菓子を作るのが好きだったので、製菓材料が売っている富澤商店に興味がありました。SDGsを絡めた企業課題の解決のための提案をすると知り、企業だけでなくその企業を利用している地域の人々のためになることしたいと考え、このテーマを選びました。



※IBL: Inquiry Based Learning (探究学習)

実際の活動

IBL Day × 課題研究

課題に対して仮説を立てて話し合いながら学習することで、多面的・多角的な視点を獲得し、課題を発見、解決する能力を養います。

テーマ 「なぜ日本ではマンガが人気なのか？」

このテーマを選んだ理由 このテーマを選んだ理由は、デザイン系の進路に進みたいと考えていたことや、漫画の人気を探るとい、今後の自分の進路に近いものを感じ、さまざまな人の価値観や意見を知ることができるテーマだと考えたためです。



研究内容

日本では子どもから大人まで、多くの人が漫画を読んでいます。なぜここまで漫画が親しまれているのか、班ごとに仮説を立てて発表資料を作成しました。班員とお互いの情報をすり合わせ、分担しながら資料を制作していくため、他者とのコミュニケーションが大切になってきます。（協力団体名：相模女子大学）

発見した課題と解決方法 初めに、SDGsの様々な観点から富澤商店ではどのような工夫が行えるのか考えました。提案するにあたって、どのぐらいの年齢層に向けてなのかターゲットの設定を行い、具体的な案を出していきました。

発見した課題

日本の食品ロスが約500万tを超えている。

ラッピングに多くのプラスチックが使われている。

解決方法

賞味期限が近い商品専用のコーナーを作る。

紙製のものに変える。

…など

学んだこと

計画と実行の楽しさと大変さ

活動を通して、計画を立てて実行する楽しさと大変さを知ることができました。また、自分の意見だけでなく、複数人で話し合うことで新たな視点を手に入れることができました。



POINT

この活動を、2年次で実施する「夏の体験活動」につなげていこう！

実際に立てた仮説

班の中で漫画に対しての印象や、漫画といえど何か、などの簡単な話し合いから、普通の漫画と違ったWebtoonと比べることで人気の理由がわかるのではないかと考えました。

問い 「Webtoonと漫画の違いは何か」

仮説 Webtoonは「見るもの」、漫画は「読み込むもの」。

根拠 Webtoonは物語の進行よりも鮮やかな色彩が目を引くから。



学んだこと

答えを導き出す力がつきました

仮説やテーマに対してどのように向き合えば納得のいく答えにたどり着くのかを考え、自分なりの答えを導き出す力がつきました。また、自分の進路について真剣に考え、知識をつけるいい機会になりました。

3年次

在り方・生き方を考える期間！

まとめ

課題研究（論文作成）

多様な選択科目、町田市探究、IBL Dayで得られた経験や考え方をともに、自分の進路に沿った内容のテーマを自分で決めて論文を書いていきます。インタビューやアンケートなどを自主的に行い、根拠のある主張を導き出して4,000字以上の文章にしていきます。

3年間の活動で得た経験を活かして発表していこう！



Interview 卒業生インタビュー

明星大学
人文学部
国際コミュニケーション学科

高松 海翔 さん
(14期生)



● 町田総合を選んだ理由

選択授業が多くあり、将来就きたい仕事に関係する授業を選べるため。

● 町田総合の魅力

自分の興味や関心に合わせて時間割を作れるところ、探究学習(外部協力団体との連携)、図書室(自習室がある)。

● 好きな選択科目

実用英語、ニュースポーツ

● 在学中に頑張ったところ

部活動(バドミントン)、実用英語技能検定準2級の取得。

● 進路を決めた時期、進路選択理由

高校3年生の8月、海外で英語を学ぶことができるため。

● 受験に向けた準備

書類添削、面接練習

● 将来の夢

航空系の仕事に就き空港で働きたい。

● 中学生へのメッセージ

町総に来たら授業を楽しく受けることができます。

東京保育専門学校
保育科1部(昼間)

足達 陽愛 さん
(14期生)



● 町田総合を選んだ理由

選択科目の種類が多く進路選択の幅が広がる。

● 町田総合の魅力

選択科目の授業を通じて専門的な学習ができる、ユニークな部活動がある、キャリア教育、町田市探究。

● 好きな選択科目

保育基礎演習、器楽、ハンドクラフト

● 在学中に頑張ったところ

部活動(和太鼓)。

● 進路を決めた時期、進路選択理由

高校1年の夏休み頃、子どもが好きだから。

● 受験に向けた準備

面接対策

● 将来の夢

保育士。

● 中学生へのメッセージ

将来の夢が決まっていなくても、町田総合での学びを通して見つけることができる。

株式会社
西武・プリンスホテルズワールドワイド
ザ・プリンス パークタワー東京

栗原 愛 さん
(14期生)



● 町田総合を選んだ理由

多くの選択科目から視野を広げることができるため。

● 町田総合の魅力

選択科目が多いところ。

● 好きな選択科目

コミュニケーション、韓国語、ニュースポーツ

● 在学中に頑張ったところ

学校行事(体育祭)、実行委員を務めた。

● 進路を決めた時期、進路選択理由

高校3年生の6月頃、人と関わる仕事に就きたい。

● 受験に向けた準備

企業研究、面接トレーニング

● 将来の夢

就職先で長く貢献できる人材。

● 中学生へのメッセージ

自分の将来の姿が想像できなくても焦らずに町総で進路を見つけてください。

Interview 在校生(15期生)インタビュー

勝俣 風優香 さん
町田市立
町田第二中学校出身



● 町田総合を選んだ時期と理由

中3の時。自分に一番合っている総合学科だと感じたため。

● 選択科目を通じて学んだこと

栄養の体系的な知識。専門的に学ぶことで自分への自信にもつながった。

● 学校の魅力

多様な選択科目。在学中から将来の夢や興味のある分野に近づく。

● 将来の夢

食事と栄養の面から多くの人の健康を支える「管理栄養士」。

● 中学生へのメッセージ

色々な学校を見て自分に合う場所を探してほしい。目標がある方が頑張れる!

● 履修した主な選択科目

食生活と栄養、製菓と科学、フードデザイン

中武 愛貴 さん
町田市立
金井中学校出身



● 町田総合を選んだ時期と理由

中2の冬。夢が一番近い進路が選べる総合学科だと知って決めた。

● 選択科目を通じて学んだこと

実際の保育現場のリアル。生の目で見て感じることの大切さを学んだ。

● 学校の魅力

豊富な選択科目と部活動。夢に向かう途中で必要な知識や目標を掴める環境。

● 将来の夢

子ども主体の自由な保育を行う「海外で働く保育士」。

● 中学生へのメッセージ

周囲への感謝を忘れず、視野を広く持って進みたい道を調べてみてほしい。

● 履修した主な選択科目

実用英語、保育基礎、保育基礎演習

栗田 明姫奈 さん
町田市立
小中一貫ゆくのき学園
武蔵岡中学校出身



● 町田総合を選んだ時期と理由

中3の夏。バドミントン部の体験で先生や先輩の温かい雰囲気にも憧れたため。

● 選択科目を通じて学んだこと

他者へのサポートや指導の土台となるコミュニケーションの重要性。

● 学校の魅力

同じ目標に向かって切磋琢磨し、困った時は絶対に助け合える最高の部活動。

● 将来の夢

部活での怪我の経験を活かし、選手の心と体に寄り添う「柔道整復師」。

● 中学生へのメッセージ

不安や悩みもあると思うが、自分を信じて一歩ずつ進んでほしい。

● 履修した主な選択科目

スポーツ方法論演習、ニュースポーツ、コーチング論

町総生の進路実績（過去3年間）

4年制大学

大学名	令和5年 (12期生)	令和6年 (13期生)	令和7年 (14期生)
麻布大		1	2
亜細亜大		2	1
桜美林大	2	9	6
大妻女子大			2
神奈川大	6	5	7
神奈川工科大	3	2	2
北里大		1	
関東学院大		3	1
杏林大	1	1	
工学院大	1	1	
国土館大		1	4
駒沢女子大	1		2
相模女子大	3	4	2
産業能率大	1	2	2
白梅学園大			1
専修大	2	2	1
高千穂大		2	
拓殖大	2	4	1
多摩大		1	1
帝京大	6	3	7
帝京科学大	1	2	
田園調布学園大	1		
桐蔭横浜大	1	1	3
東海大	3		1
東京医療学院大	7	1	1
東京家政学院大	1	1	1
東京家政大		1	
東京工科大	3		1
東京工芸大		4	
東洋英和女学院大			1
東洋大		2	
日本大	1	1	
日本体育大	1	2	
ヤマザキ動物看護大	1	1	
明星大		8	13
和光大	5	16	3

就職

警視庁・東急ストア・株式会社関東マテリアル・東京プリンスホテル・東都観光企業株式会社・株式会社ASAHI・株式会社nobitel・株式会社TSI・株式会社大曜ホームズ・株式会社タムラ・株式会社成羽興業・株式会社ヤマダ電機・サンヨウ株式会社・光葉造園・飛鳥内装・株式会社システム企画・湘南ベルマーレ

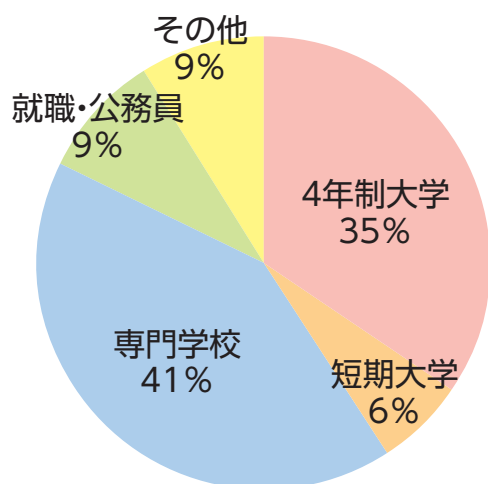
短期大学

短期大学名	令和5年 (12期生)	令和6年 (13期生)	令和7年 (14期生)
和泉	6	4	4
駒沢女子	1		1
自由が丘産能			1
湘北	1		3
白梅学園			1
洗足こども		3	
帝京大学		2	
戸板女子	2		
目白	2		1
山野美容芸術	5	6	2

専門学校

都立南多摩看護専門学校・都立北多摩看護学校・八王子市立看護専門学校・相模原看護専門学校・聖マリアンナ医科大学看護専門学校・ESPエンタテインメント東京・青山製図専門学校・アポロ美容理容専門学校・アルファ医療福祉美容専門学校・大原簿記医療秘書公務員専門学校町田校・神田外語学院専門学校・国際フード製菓専門学校・国際文化理容美容専門学校渋谷校・国際理容美容専門学校・専門学校東京ビジネス・アカデミー・辻調理師専門学校東京・東京愛犬専門学校・東京立川歯科衛生学院専門学校・東京町田歯科衛生学院専門学校・トヨタ東京自動車大学校・日本工学院八王子専門学校・町田調理師専門学校・早稲田美容専門学校・カコトリミングスクール

令和7年度卒業生進路状況



学校案内会・説明会等のご案内 (予定)

参加には本校HPからの事前のお申し込みが必要となります。

状況により延期・中止となる場合があります。随時HPにて最新の情報をご確認ください。

※HPからの申し込みができない場合はお電話でお問い合わせください。

	開催日 ※時間等の詳細は本校HPをご覧ください。	
校内見学会	令和8年 7月27日(月) ~ 7月30日(木)	
学校案内会	令和8年 8月22日(土)	
学校説明会	令和8年 10月31日(土)	詳細はこちら→ 
	令和8年 11月14日(土)	
	令和8年 12月5日(土)	
個別相談会	令和9年 1月9日(土)	

● 都立学校 EXPO 令和8年 8月8日(土) [東京国際フォーラム]

● 西部地区都立高校フェスタ 令和8年 11月3日(火) [東京都立立川緑高等学校]

ACCESS



本校は自転車通学の生徒が多数おります！
広い駐輪場も完備！

学校案内図



町田駅までの所要時間



図の中の所要時間は平日の早朝、快速、急行などを利用した場合の予想時間の一例です。

● JR 横浜線 町田駅・小田急線 町田駅よりバス15分

町田バスセンター3番乗り場 町33 下山崎行き

→ A 町田総合高校前下車 徒歩2分

町田バスセンター3番乗り場 町78 野津田車庫行き

→ B 町田総合高校前下車 徒歩2分

町田バスセンター2番乗り場 町17 淵野辺駅北口行き

→ B 町田総合高校前下車 徒歩2分

町田バスセンター2番乗り場 町12 木曽南団地行き

→ C 木曽南団地下車 徒歩5分

● JR横浜線 淵野辺駅よりバス10分

淵野辺駅北口1番乗り場 町17 町田バスセンター行き

→ B 町田総合高校前下車 徒歩2分

● JR 横浜線 古淵駅より徒歩25分

MACHISO

東京都立町田総合高等学校

〒194-0037 東京都町田市木曾西 3-5-1

TEL 042-791-7980 FAX 042-791-8063

町総の情報はこちら



X



インスタグラム



HP

